

レインボーウィーク

レインボーウィークについて この「レインボーウィーク」という名称は、**レズビアン、ゲイ、バイセクシャル、トランスジェンダーに代表されるセクシュアルマイノリティ（性的少数者）**の方々の尊厳とその社会運動を象徴する6色の旗に由来しています。今年、名古屋学院大学のチャペルでは、9月24日（月）～28日（金）の5日間を「レインボーウィーク」と呼んで、**お互いの違いを認め合いつつ他者と共に生きることの大切さ、自分の人生を“自分らしく”生きることの尊さを、「キリスト教」という観点から考える「礼拝」（チャペル行事）**を開催します。きっと今まで知らなかったことや間違っていた理解していたことなど、様々な気付きや新しい出会いが与えられる時間となるはずです。ぜひチャペルにお越しください！

9月28日（金） 13:00～13:30

@瀬戸キャンパスチャペル

奨励題 「サイレントマイノリティ」

（聖書：マタイによる福音書 25章 37～40節）

奨励者：**松谷 信司氏**

1976年福島県生まれ。「Ministry（ミニストリー）」、「キリスト新聞」編集長。キリスト新聞社代表取締役社長。「いのり☆フェスティバル」実行委員会代表。著書に『キリスト教のリアル』（ポプラ社）。



「キリスト教」ってLGBTQに反対なんじゃないの？ 確かにキリスト教の中には、聖書を論拠としてLGBTQに否定的な態度を示す人々もいます。しかし、**キリスト教**は本来、人を分け隔てしない神の愛に生かされていることへの感謝から、**自分も他者の存在を愛し敬うことを奨める宗教**です。身分、国籍、肌の色、障害の有無、性別・性自認・性的指向など、**あらゆる違いを越える愛**こそがキリスト教の教える**真の愛**だと言えます。

入場無料!

**学生や教職員だけでなく、
学外の方も是非どうぞ!**

Rainbow Week
for You and Me.